

「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等(平成25年12月分)について

(1) 問い合わせ件数

平成25年12月1日～平成25年12月27日 49 件
(うち、放射性物質関連 2 件)

(2) 内訳

項目	件数	主な内容
① 食品安全委員会関係	5 件	
委員会	0 件	
リスクコミュニケーション	5 件	季刊誌(1件)、ホームページ(1件)、メルマガ(1件)他
基本法	0 件	
② 食品健康影響評価関係	7 件	
評価全般	1 件	リスク評価依頼(1件)
化学物質系	3 件	メチル水銀(1件)、食品添加物(1件)、動物用医薬品(1件)
生物系	0 件	
新食品	3 件	遺伝子組換え食品(2件)、特保(1件)
BSE	0 件	
③ 食品一般(リスク管理等)関係	37 件	
化学物質系	9 件	食品添加物(6件)、器具・容器包装(3件)
生物系	3 件	微生物・ウイルス(2件)、寄生虫(1件)
新食品	2 件	健康食品(1件)、遺伝子組換え食品(1件)
プリオン	1 件	スクレーパー(1件)
衛生関係	16 件	輸入食品(7件)、安全性(4件)、食中毒(2件)、品質(1件)、異物混入(1件)、ポジティブリスト(1件)
食品表示関係	4 件	原料原産地表示(2件)、偽装表示(1件)、表示無し(1件)
その他	2 件	放射性物質(2件)
④ その他	0 件	

(参考) 問い合わせ件数推移

H24	平成 25 年											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
56	57	61	66	96	64	60	61	75	42	70	51	49

(3) 主な質問とその回答

○食品健康影響評価関係

【化学物質】

- ・赤ちゃんの離乳食にマグロを食べさせてしまった。メチル水銀で体に影響が出ることがないだろうか。
- ⇒ メチル水銀については、食品安全委員会で健康影響を評価し、厚生労働省が妊婦に注意喚起を行っている。注意喚起の対象は妊婦であって子供は含まれていない。胎児は水銀を取り込んでしまうと体外に排出できないため妊婦への注意喚起が行われている。子供は体外に排出できるので、心配することはない。

【新食品】

- ・遺伝子組換え食品の安全性の審査はどのように行われているのか。
- ⇒ 遺伝子組換え食品については、基本的に既存の同じ食品と違いがないかを調べている。遺伝子配列まで解読した上で科学的に厳密に審査をしている。

○食品一般関係

【微生物・ウイルス】

- ・妊娠7か月である。サラダにクリームチーズを入れて食べたが、妊婦には危ない食品だと聞いた。大丈夫だろうか。
- ⇒ ナチュラルチーズ、肉、魚のパテ、生ハム、スモークサーモンに含まれるリステリア菌による食中毒は妊婦には感染しやすく胎児にも影響を与える場合があると言われているが、日本での感染確率は低く一度食べたからといって過剰な心配は不要である。リステリアは加熱すれば防げることから、十分加熱した食品をバランスよく食べるのが大切である。